中間発表

8班

要求仕樣

システムの概要

•時間に応じて照明のON・OFFを操作

照明の明るさを調整できるユーザーは、部屋の明るさによって照度も自動的に調整

要求仕樣

• ユーザーは照明のON・OFFや照度の変更をする時刻をLINEを 用いて設定できる

・消灯の5分前にLINEに通知が届くようにする

• 照度によって照明の強さが自動的に変更されるようにする

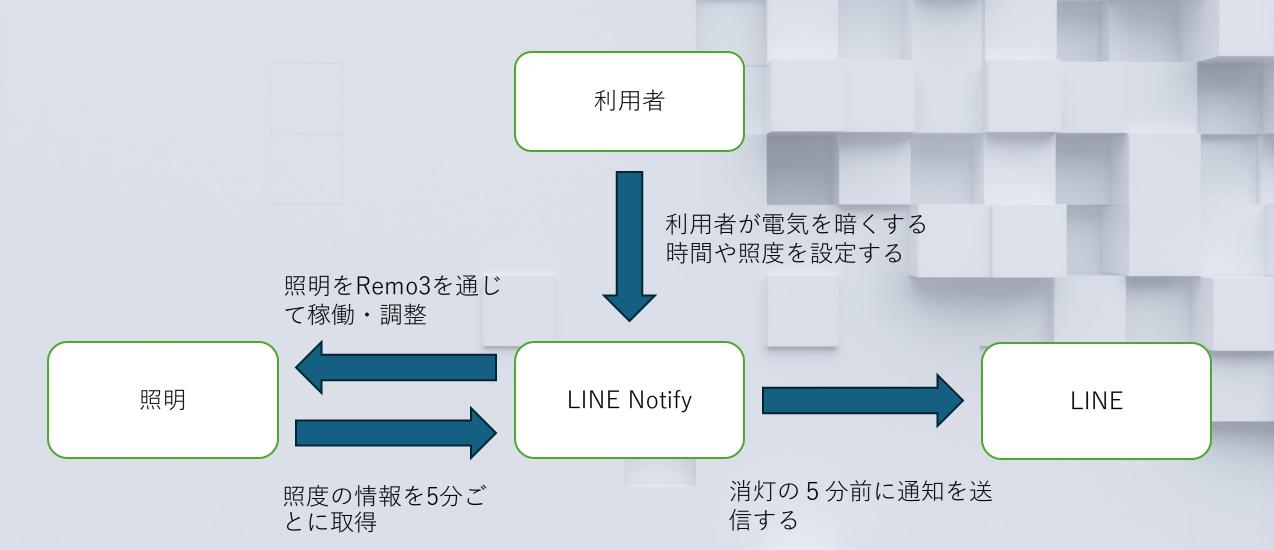
ユーザーは10分ごとに記録される照度をスプレッドシートで確認できる

想定する利用者

- •自ら照明の点消灯を行うことを面倒に感じる人
- 移動が不自由で点消灯のスイッチを押すまでが苦痛であると感じる老年の方
- このシステムがあることによって暮らしがより豊かに過ごせる ことが期待できる

設計

システム処理の流れ



必要なモジュール

- スプレッドシート管理用プログラム
- Remo3からのデータ取得用プログラム
- センサデータ管理用プログラム (室内の照度を取得)
- LINE Notify管理プログラム
- 照明操作用プログラム(ユーザー設定、時刻、室内の照度に応じて操作する)

3. プロジェクト計画

開発体制

リーダー:岩田 修 プログラム責任者:ZHANG LUHANG 開発文書責任者:岩田 修 実験責任者:青木山 愼

資料責任者:朝枝 蒼太

開発スケジュール

	担当	5/1 4限	5/8 3限	5/8 4限	5/15 3限	5/15 4限	5/22 3限	5/22 4限
要求仕様・設計の みなおし	全員							
Remo3からの デー タ取得用プ ログラ ム	青木山							
スプレッドシー ト 管理用プログ ラム	朝枝							
センサデータ管 理 用プログラム	岩田							
LINE notify プログラム	ZHANG							
スプレッドシー トへの情報取得 テスト	全員							
時間や照度に応 じた照明の設 定・操作テスト	青木山・ ZHANG							

	担当	5/1 4限	5/8 3限	5/8 4限	5/15 3限	5/15 4限	5/22 3限	5/22 4限
通知受信テスト	青木山・ ZHANG							
システムテスト	全員							
成果発表資料作 成	全員							